

市川の動態地図

発行：市川市中央図書館 編集：レファレンスカウンター 〒272-0015 市川市鬼高1-1-4 TEL. 047-320-3333

市川市中央図書館では地域史として市川に関するさまざまな情報を入手し、整備しています。今回は市川の動態地図についてご紹介します。

これを機に更に情報をお持ちの方はどうぞ図書館までお知らせ下さい。

市川の動態地図を使ったレファレンス事例

- ◆ 市川に住んでいた文学者、和田芳恵（わだよしえ 1906-1977）の住所を知りたい。

⇒『和田芳恵全集』の年譜に昭和17年・八幡町1215、昭和23年・市川3-483とあり。

⇒『市川市動態図鑑』昭和32年版、『ゼンリン住宅地図 市川市〈北部〉』2003版より八幡4-6-2と市川2-24（極楽寺）あたりと推定される。

- ◆ 市川に住んでいた建築家、岸田日出刀（きしだひでと）の住所を知りたい。

⇒『市川ひと事典』第3版によると、1899-1966。東大安田講堂の設計などで有名。東大教授として建築設計界における指導的役割を果たされた建築家。

⇒『市川市動態図鑑』昭和36年版の91p、31図にあり。

当時住所：菅野5-284。現在の菅野2丁目20番地あたり。

- ◆ 昭和10年代に市川市にあったという社会福祉施設「同情園・分園」の当時の所在地および現在の地名と施設の詳細を知りたい。

市川の歴史、地図、福祉関係資料には記載なし。市川歴史博物館に問い合わせたが分からず。⇒GIVEUP

- ◆ 相之川3丁目付近の昭和30年代の家並みが知りたい。

市川市域図（昭和34年測図）より、付近は田んぼだったことが分かる。

昭和32、昭和36の市川市動態図鑑には、相之川3丁目付近は地図がないことから、家はなかったものと考えられる。



住宅地図は、航空地図、動態地図とも言われています。各種営業活動や配送宅配をはじめとして、国勢調査など行政にも広く活用されています。昔は手書きで地図を書いた「筆耕版」、文字を活字にして地形図のみを手書きで仕上げる「活字版」と変遷してきました。今では「電子地図版」としてCD-ROMもあり、カーナビゲーション等さまざまなメディアに応用されています。但し調査員が歩いて、一軒一軒表札を確認して仕上げる苦労は変わらないようです。

ゼンリンの住宅地図・市川市版は1970年以降、毎年刊行されており、1972（昭和47）年以降を中央図書館で所蔵しています。（76・78・82・87・89は欠号）

さらに古い住宅地図は、日本都市協会より「筆耕版」として『市川市動態図鑑』というタイトルで刊行されていました。市川市中央図書館では、昭和32年（1957）版、昭和36年版（1961）、昭和41年版（1966）を所蔵しています。これらの資料は、一昔前の市川の町並みを知ることができ、特に昭和32年版は世帯主の名前がフルネームで記載されており、今は亡き市川の文人宅を調べるのに大変役に立ちます。

住宅地図の一種でブルーマップというのがあります。これは「住所」から不動産登記の「地番」が簡単に分かるようにした地図帳です。これは、『住宅地図』の上に、登記所備付の「公図」の内容を重ねあわせて印刷したもので、その内容が青色で印刷されているためブルーマップと命名されており、別名を「住居表示地番対照住宅地図」ともいいます。

市川の動態地図の変遷

『市川市動態図鑑』

中央図書館レファレンスカウンターにあり。複製は製本。

昭和 32 年版 (1957)	日本都市協会	1957.02	017226756
昭和 36 年版 (1961)	日本都市協会	1961.08	010944302, 016826727
昭和 41 年版 (1966)	日本広飾企画研究所	1966.04	019116673

『市川市動態図鑑』は、船橋市にあった日本都市協会に市川市商工会議所が依頼して昭和 29 年に刊行されました。市川市に次いで、昭和 30 年に船橋市、昭和 31 年に千葉市の動態図鑑も作成されています。昭和 29 年版は、昔の図書館の目録である『市川市図書館蔵書目録昭和 31 年 12 月版』15 ページで存在を確認できますが、残念ながら現在は所蔵がありません。但し 29 年版の改訂として、昭和 32 年版が刊行されています。巻末には、商店会役員一覧、歴代市長一覧、歴代市議会議員一覧、名所史跡案内など、当時を伺える資料も付いています。

● インターネットで見つけた昭和 41 年版 (1966)

原本を千葉商科大学付属図書館の蔵書検索で見つけ、市立図書館と商科大学図書館との提携事業の際に、ご好意により保存を目的として複写させていただきました。

『市川市住宅詳細地図』

市川には所蔵がありません。県立中央図書館で閲覧可能です。

(参照：『資料の広場No.21 千葉県関係地図資料』（千葉県立中央図書館 1991）16-17 ページ）

1963 年度版 (昭和 38 年)	三洋堂	1963.12	27×39	57 p
1965 年度版 (昭和 40 年)	三洋堂	1965.02	27×39	57 p
1966 年度版 (昭和 41 年)	三洋堂	1966.03	27×39	145 p
1967 年度版 (昭和 42 年)	三洋堂	1967.03	27×39	61 p
1968 年版 (昭和 43 年) ※『市川市住宅地図』にタイトル変更	住宅地図出版社 (旧・三洋堂)	1968.02	39 c m	128 p

『ゼンリンの住宅地図』

1970 年以降から毎年刊行されており、1993 年から北部・南部に別れています。

中央図書館では 2000 年までの所蔵分は、製本してあります。

市川市図書館の欠年分 1970、1971、1976、1978、1982、1987、1989

(欠年分は国立国会図書館で所蔵を確認)

市川市の住宅地図・中央図書館所蔵年版 (西暦=和暦) 早分かり表

						1957 (S32)			
1961 (S36)		1963		1965	1966 (S41)	1967	1968		1970
1971	1972 (S47)	1973 (S48)	1974 (S49)	1975 (S50)	1976	1977 (S52)	1978	1979 (S54)	1980 (S55)
1981 (S56)	1982	1983 (S58)	1984 (S59)	1985 (S60)	1986 (S61)	1987	1988 (S63)	1989	1990 (H2)
1991 (H3)	1992 (H4)	1993 (H5)	1994 (H6)	1995 (H7)	1996 (H8)	1997 (H9)	1998 (H10)	1999 (H11)	2000 (H12)
2001 (H13)	2002 (H14)	2003 (H15)	2004 (H16)	2005 (H17)	2006 (H18)	2007 (H19)	2008 (H20)		

※年号が薄い箇所は、地図は存在するが、所蔵がないものです。